

2021年9月18日

新型コロナウイルス感染症院内感染の収束について

この度は、等潤病院において発生した新型コロナウイルス院内感染について、患者様とご家族様、多くの皆様に多大なご迷惑とご心配をおかけしたこと、心よりお詫び申し上げます。

9月4日に患者3名、職員5名、計8名の感染をホームページ上で公表しましたが、最終発生日の9月4日から本日までの2週間、新たな感染の発生は見られず、収束と判断し足立保健所にも報告しました。入院患者3名の方はコロナ感染症診療病院に転院して治療し、1名は症状軽快後当院に再入院し、職員5名は全員、既に職場復帰しております。

当院は指定二次救急医療機関、東京ルールにおける地域救急医療センター、新型コロナ疑い地域救急医療センターとして、区内外の救急搬送患者の受入に尽力して参りました。しかし、院内感染の発生を受けて、救急車の受入を一部、制限してきましたが、本日よりその制限を解除いたします。なお、外来診療や一般の入院診療については特に制限しておりませんでしたので、制限解除により診療体制は全て平常通りとなります。

この間、多くの方々から激励の言葉とご支援をいただきました。感染患者を受け入れていただいた医療機関の皆様、足立区等ご指導・ご協力いただきました関係者の皆様、すべての方に心より感謝申し上げます。また、今回の件で様々な困難に直面しながらも、地域の皆様に変わらぬ医療、更により質の高い医療が提供できるよう、日夜努力した職員全員を誇りに思います。今後は感染対策を更に徹底させて、地域医療のために職員が一丸となって尚一層努力する所存です。何卒ご理解とご協力を賜りますよう、お願い申し上げます。

社会医療法人社団慈生会 等潤病院

理事長・院長 伊藤 雅史